

平成24年9月25日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 1件
(うちガス栓(LPG用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 4件
(うち椅子1件、コーヒーマーカー1件、車庫用門扉1件、ユニットバス1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 6件
(うち電気こんろ1件、手すり1件、IH調理器1件、
テレビチューナー(地上デジタル用)1件、折りたたみ自転車1件、
照明器具1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報検討会及び第三者委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201100995を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 東洋エクステリア株式会社（現 株式会社LIXIL）が製造した車庫用門扉について（管理番号A201200453）

①事故事象

東洋エクステリア株式会社（現 株式会社LIXIL）が製造した車庫用門扉に触れたまま稼動スイッチを押したところ、指を挟み負傷する事故が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

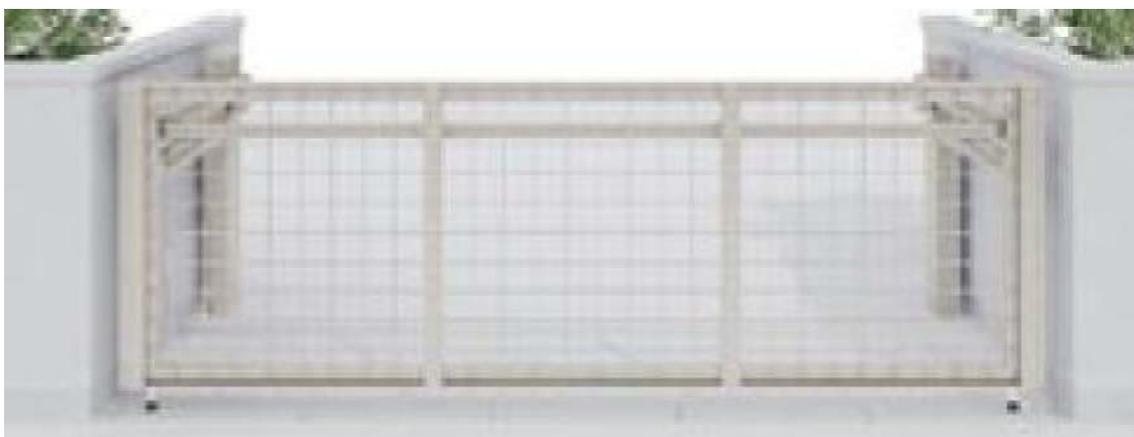
同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、門扉の柱に設置された稼動スイッチが、開閉時の駆動部のそばにあるため、操作時に駆動部により指が挟まれる事故が発生していることから、平成19年5月28日にプレスリリースを行い、翌5月29日に新聞社告、ホームページへ情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について、指を挟むおそれのある駆動部のすき間や穴を埋める処置等の無償改修を実施しています。

③対象製品等：製品名、対象製品、製造期間、改修対象台数

製品名	対象製品	製造期間	改修対象台数
車庫用はね上げ門扉	オーバードア 電動直昇タイプ	1997年以降 の生産品全て	38,817台
	ワイドオーバードア 電動直昇タイプ		
	オーバードアR 電動タイプ		
	ワイドオーバードアR 電動タイプ		

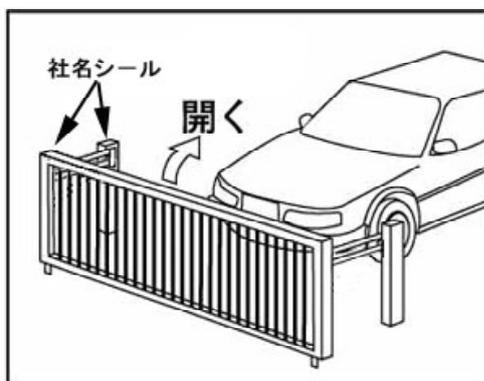
改修率 85.3%（平成24年8月31日現在）

製品の外観



対象製品の確認方法： 対象製品の門扉本体及び柱に「TOEX」又は「東洋エクステリア」のシールが貼付されています。

該当製品の電動タイプは、リモコンや柱スイッチで操作する製品です。



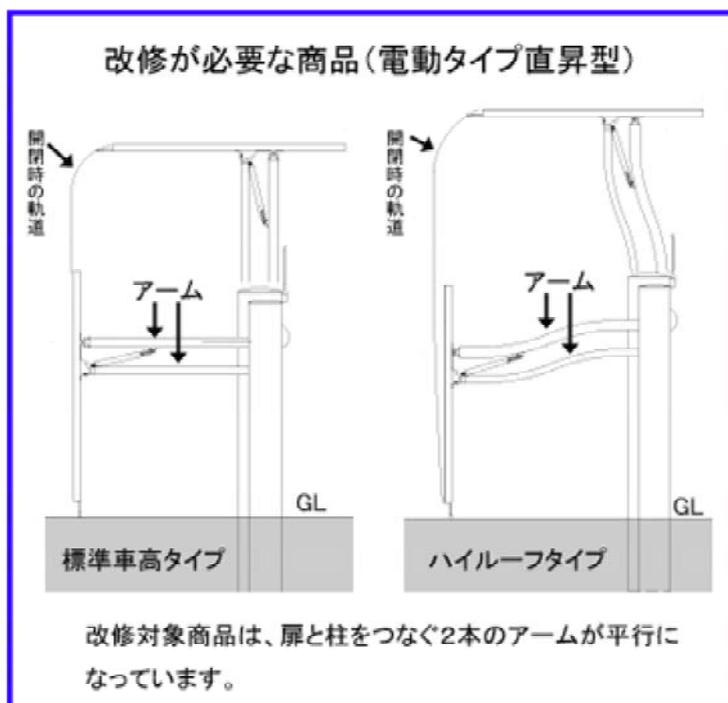
オーバードア(イメージ)



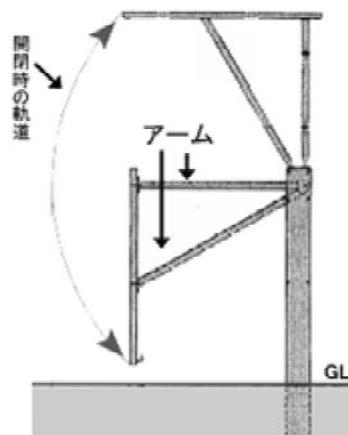
社名シールの例

改修が必要な製品の確認方法：改修が必要な商品は、以下の手順に沿って確認をしてください。

- 1 対象商品は電動タイプです。
改修対象品はすべて電動タイプです。リモコンや駆動部付近に開閉スイッチがあることをご確認ください。
- 2 対象商品は直昇型です。
改修対象商品はすべて直昇型（道路側にはみ出さずに扉が開閉する機種）です。



アームがV字になっている商品は改修の必要はありません。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者の行う無償改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(株式会社LIXILの問合せ先)

オーバードアコールセンター

電話番号：0120-655-567

受付時間：9時～11時50分、12時50分～17時

(土・日・祝日、夏期年末年始休暇を除く。)

ホームページ：<http://toex.lixil.co.jp/attention/overdoor/overdoor2.htm>

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当)

担当：大木、長井、川^{かわ}船^{ふね}

電話：03-3507-9204 (直通)

FAX：03-3507-9290

(東洋エクステリア株式会社(現 株式会社LIXIL)が製造した車庫用門扉についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、谷、山田 電話：03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200451	平成24年9月9日	平成24年9月20日	ガス栓(LPガス用)	YOF-200F(矢崎総業株式会社(現 矢崎エナジーシステム株式会社)ブランド)	大洋技研工業株式会社(矢崎総業株式会社(現 矢崎エナジーシステム株式会社)ブランド)	火災	当該製品に接続したガスこんろを使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品のガス機器が接続されていない側の口の閉鎖状況を含め、現在、原因を調査中。	和歌山県	9月11日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 9月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100995	平成24年2月4日	平成24年2月15日	椅子	STEFANチェア	イケア・ジャパン株式会社(輸入事業者)	重傷1名	当該製品を踏み台として使用した際、当該製品の脚部が折れ、転倒し、負傷した。事故原因は、調査の結果、当該製品の左後脚のほぞ穴に埋木をした痕跡があり、ほぞ穴に接合していた前後脚をつなぐ部品が抜けていることから、ほぞ穴の埋木の処置が不十分であったために、使用中にぐらつきが生じて脚部の剛性が低下し、前脚上部の穴開け加工部付近に亀裂が生じて破損し事故に至ったものと考えられる。	神奈川県	2月17日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201200450	平成24年9月10日	平成24年9月20日	コーヒーマーカー	AP-103(タリーズコーヒージャパン株式会社ブランド)	株式会社カリタ(タリーズコーヒージャパン株式会社ブランド)(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	茨城県	9月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200453	平成23年11月	平成24年9月20日	車庫用門扉	KNP57	東洋エクステリア株式会社(現 株式会社LIXIL)	重傷1名	当該製品に触れたまま稼動スイッチを押したところ、指を挟み負傷した。現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が事故を認識したのは、9月12日 平成19年5月29日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 85.3%
A201200454	平成24年8月12日	平成24年9月20日	ユニットバス	B-1100P	株式会社INAX(現 株式会社LIXIL)	重傷1名	設置後長期間経過した浴槽に足を入れたところ、当該製品の底が割れ、負傷した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、9月11日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200452	平成24年9月2日	平成24年9月20日	電気こんろ	火災	家人が外出中、当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	沖縄県	
A201200455	平成24年7月23日	平成24年9月20日	手すり	重傷1名	当該製品を伝って移動中、当該製品の間腕が挟まり、負傷した。現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が事故を認識したのは、9月11日
A201200456	平成24年9月8日	平成24年9月20日	IH調理器	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品のトッププレート部が割れた状態で使用したことにより、製品内部に液体が浸入し、トラッキング現象(絶縁破壊による短絡)が発生した可能性を含め、現在、原因を調査中。	滋賀県	9月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200457	平成24年9月5日	平成24年9月20日	テレビチューナー (地上デジタル用)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	9月13日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200458	平成24年8月3日	平成24年9月21日	折りたたみ自転車	重傷1名	当該製品で走行中、左ペダルが破損し、バランスを崩したため、転倒し、負傷した。左ペダルが破損した状況も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは、9月20日
A201200459	平成24年9月10日	平成24年9月21日	照明器具	火災	当該製品を点灯中、当該製品付近から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	岡山県	9月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報検討会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

椅子（管理番号：A201100995）



コーヒーマーカー（管理番号：A201200450）



ユニットバス（管理番号：A201200454）

